

報道関係各位

オントラック・ジャパン

～世界最大級のシェア^{*1}と高度な技術力を誇るオントラック社が、
国内の企業システムから個人データまで、広範囲のサービス直接提供を開始～

業界最大手のオントラック・ジャパン、 日本市場におけるデータリカバリー(復旧)サービスを提供開始！

～クラウドサービスでのデータ復旧、M&A・合併等による大規模データのモダナイゼーション、
災害における大量データの救済など、AI時代、クラウド復旧時代に必要なインフラサービスを展開～

データ復旧ソリューションの業界最大手^{*1}であるケーエルディスカバリ・オントラック (KLDISCOVERY Ontrack Limited、本社: 米国 ミネソタ州、サービス名: オントラック・データリカバリー、CEO: クリス・ワイラー (Chris Weiler)、以下、オントラック社) は、日本における拠点を新たに設け、日本市場におけるデータリカバリー(データ復旧)サービスの直接提供を6月20日より開始いたします。

日本市場におけるオントラックのサービス統合拠点としてオントラック・ジャパン^{*2}を設立し、従来のライセンス供与^{*3}を通じてのサービスでは提供していないエンタープライズ向けシステム、データ・マイグレーション(移行)サービスなど、ソリューションとしての広範囲なサービスも加え、グローバルに提供しているオントラックの技術力を最大限に生かし提供していきます。

オントラック社は世界中の都市でデータ復旧、並びにデータ管理ソリューションを展開しており、オントラック社全体での顧客数は過去12ヶ月で40%以上増加(2017年-2018年実績)しております。

現在、産業界・自治体等公共企業体をはじめ日本全体において、クラウドサービスの普及・ディープラーニングによるAI(人口知能)活用など、IoT社会としての進展が進むと同時に、先端システムとともにビッグ・データの重要性が唱えられています。

また、2018年9月に、経済産業省から「2025年の崖」問題^{*4}が提起される中、レガシーシステムからの大量データの刷新や、業界再編を通じた異なる大規模システムの統合によるデータ移行の重要性に対応し、オントラック・ジャパンでは、今回の日本における最新設備の導入、ラボ処理能力の強化を行いました。

日本国内の企業やITユーザーなどのより多くのお客様に対しても、新しいソリューションを常に提供していくことが必須となり、迅速に、最大限のデータ復旧の成果を提供することが可能となると考えています。

今後は日本における自社ラボをはじめとする設備や体制をさらに拡張・強化し、国内でグローバルに展開する唯一のデータ復旧企業として最新テクノロジーを提供してまいります。オントラック社のグローバルパートナーである、Apple(アップル社)、WD(ウエスタンデジタル社)、Sandisk、G-Technology、DELL(デル株式会社)、Dell EMC(EMC ジャパン株式会社)、NetApp(ネットアップ株式会社)、IBM(日本アイ・ビー・エム株式会社)、VMWare社^{*5}(ヴイエムウェア株式会社)、ORACLE(日本オラクル株式会社)、Microsoft(マイクロソフト株式会社)との日本での連携をより一層強め、より確かな技術でお客様にサービスを提供してまいります。

なお、オントラック・ジャパンでは、今後3年間で1,000社へのサービス提供をめざしています。

- ※1) 世界最大級のシェア: ワールドワイドでの統計として、オントラック社は 1985 年創業、事業展開22カ国、従業員数: 約1,300名、年間売上: 約3億ドル(2019年見込み)。参考に、業界第2位の CBL データ社は 1993 年創業、事業展開 13カ国。CBL データ社に関する情報は、同社 EB による。<https://cdldata.com/>
- ※2) 日本拠点: 日本におけるオントラックデータリカバリーサービスの実施は、直営のオントラック・ジャパン(東京都千代田区 内幸町、代表: チェン・クオック・リー(Lee Chen Kwok))が行います。
- ※3) 日本において技術提携契約を結んでいた A1 データ社(本社: 埼玉県入間市代表取締役社長: 本田正)との契約は 2019 年 1 月 23 日に終了しました。
- ※4) 「2025 年の崖」: 経済産業省「2018 年 9 月 7 日に発表した『DX レポート～IT システム「2025 年の崖」の克服と DX の本格的な展開～』において、老朽化した基幹系システムを放置することで直面する「2025 年の崖」として語られています。
- ※5) 日本を含むグローバル市場におけるデータリカバリーサービス分野において、オントラックは VMware の唯一のパートナー企業です。各グローバルパートナーとの連携により、迅速なデータリカバリーサービスを提供することができます。

■オンサイト復旧サービス、リモートデータ復旧サービスから、テープデータ移行サービス、パートナープログラムなど、エンタープライズ向けの多様なデータリカバリーサービスを提供

●ラボ復旧サービス

クリーンルームラボにて復旧作業を行います。Apple、WD (ウエスタンデジタル)、G-Technology、Sandisk 等の製品を含め、HDD、スマートフォン、SSD、フラッシュドライブ等、市場にあるあらゆる製品からの復旧を行います。高度な技術を有するエンジニアがオントラック独自ツール、設備を駆使し、顧客データ復旧に向け様々な作業を行います。弊社クリーンルームでは厳しい温度管理、一切の埃を排除した環境が整えられ、作業担当のエンジニア以外、一切の入室が禁止となっています。

●リモートデータ復旧サービス

セキュリティを重視し開発された、オントラック独自ツール(「RDR クライアント」)での復旧サービスになります。顧客サーバー、デスクトップから短時間でデータを復旧することができるため、緊急を要するエンタープライズ向け大規模システムに最適です。

オントラックでは他社で対応できない、以下のようなシステムも対応可能です。

- NetApp – WAFL
- HP EVA、3Par – LeftHand
- Dell EqualLogic 並びに Compellent
- EMC VNX、Isilon、and Clariion
- Virtualiation – Vmware、HyperV

●オンサイト復旧サービス

緊急を要するお客様や、セキュリティのため、媒体を外に出せないお客様向けのオンサイトサービス。オントラックのエンジニアが顧客の現場に行き作業を行います。大規模システムや機密データの復旧など、エンジニアがオンサイトにて対応します。

●データ・マイグレーション(移行)サービス

オントラックは、IBM Spectrum(旧 IBM Tivoli)、EMC NetWorker(旧 Legato NetWorker)、NetBackup、Arcserve Backup 等、様々な種類のバックアップソフトウェアや OS(オペレーティングシステム)で作成された、テープやディスク、そしてアプライアンス上のデータを、クラウドなどの最新プラットフォームへ移行するお手伝いをいたします。Microsoft Azure や AWS でのデータマイグレーション(移行)に関しても、その実績と最先端の技術力を持ってサポートいたします。

●磁気テープサービスとレガシーテープ・メンテナンスサポートサービス

テープカタログの作成・復元、テープデータの変換・統合、データリカバリー等、様々な磁気テープサービスを提供しています。アーカイブされたバックアップデータの管理は、現在、企業での大きな課題となっています。オントラックが提供するサービスでは、オリジナルのバックアップソフトウェアが不要で、テープに直接アクセスし、データの抽出、変換を行うことが可能です。レガシーシステムで作成されたバックアップのサポートに必要な古い機器のテープインフラやその在庫等も充実しています。

●復旧データ検索ツール-オントラックのベリファイルシステム

オントラックではデータ復旧だけでなく、必要データの復旧という点に力を入れており、復旧データの内容・状況が確認できるベリファイルレポートという独自ツールでの結果案内も可能です。エクスプローラでファイルツリーを見ていくように復旧可能ファイル並びに復旧不能ファイルを確認できるベリファイルレポートは、他社にはないオントラックの独自ツールです。

●データ完全消去・破棄ソリューションと EVS(完全消去認定証発行)サービス

オントラックのデガウザ(強力な磁気パルス装置)、またソフトウェアを使用してデータの完全消去・破棄サービスを行ないます。EVS(Erasure Verification Service)、完全消去の認定証も発行可能です。

●パートナープログラム

オントラックでは各企業とのご契約により、パートナープログラムを通じ、データ消失時にも企業が事業継続を維持しながら、より安価に、そして迅速にデータ復旧を行なえるよう、お客様にあったソリューションをお届けします。

●個人データ向けデータ復旧サービス

オントラックでは、エンタープライズ向けサービスだけでなく、個人のお客様を対象としたデータについてのデータ復旧サービスにおいても世界的なシェアを持ち、高い信頼性とご満足をいただいております。

■オントラック社(KLDiscovery Ontrack Limited)について

米国ミネソタ州に本社を置き、現在、世界 26 カ所で、17 言語でのサポートを提供する世界最大級^{※6}のデータ復旧企業として世界をリードしてきました。電子記憶媒体の高容量化、高速化が進む中で、いかに復旧技術の革新・向上を図り、データの復旧までに要する時間の短縮を実現するか、復旧能力を向上させるかがデータ復旧サービスの鍵であるため、本社に R&D(技術開発チーム)を設置しており、各グローバルパートナー企業と技術情報の共有を行ないながら、毎年研究に大規模投資を行っており、世界中の情報を基に新しい復旧ツールの開発を進め、何百もの独自技術による復旧ツールを駆使し、様々な方法でデータの復旧を実現します。更にデータ復旧だけでなく、レガシーマネジメント、磁気テープのソリューションなども含め、包括的サービスもお客様に提供してします。

※6)オントラック社(KLDiscovery Ontrack Limited) は、年率約 54%の経常収益を誇るクラウドサービスと業界をリードするテクノロジーを提供しており、その中にはフォーチュン 500 社の 65%、米国の法律事務所上位 100 社の 95%が含まれています。2019 年 12 月期通期の売上高は約 3 億ドルとなる模様です。

【お問い合わせ先】

このニュースリリースに対するお問い合わせ先は…

オントラック・ジャパン

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-7 日比谷 U-1 ビル 24 階

TEL: 03-6632-6270(代)

広報担当: 近藤 寛子

E-mail: ask.japan@ontrack.com

URL: <https://www.ontrack.com/ja-jp>

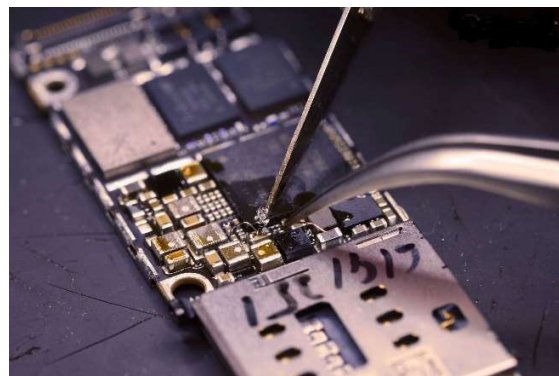
※オントラックまたは Ontrack は、米国 KLDISCOVERY Ontrack Limited の登録商標または商標です。

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

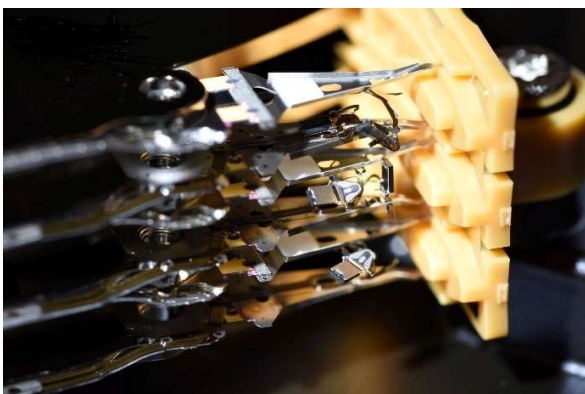
※参考資料: サービスイメージ画像



MacroCrash_Ontrack



Phones_Ontrack



Heads/Ramp Ontrack



NAS_Ontrack